

# 計量士登録申請の各種書類の記入例

様式66（計量法施行規則第54条関係）

## 計 量 士 登 録 申 請 書

令和〇〇年〇月〇日

経済産業大臣 殿

申請者 住所 東京都〇〇区・・・  
氏名 計量 太郎

押印不要

次のとおり、計量士の登録を受けたいので、申請します。

- 1 登録の区分 別紙のとおり 又は 環境計量（濃度関係）
- 2 生年月日 別紙のとおり 又は 平成〇年〇月〇日
- 3 最終学歴及び勤務先 別紙のとおり 又は 株式会社 METI
- 4 計量士国家試験に合格した者にあつては、合格年月日及び合格番号  
（合格の場合は）別紙のとおり 又は 令和〇年〇月〇日、第〇〇〇〇号
- 5 計量法第122条第2項第2号の規定により計量行政審議会が認定した者にあつては、認定年月日及び認定番号  
（認定の場合は）別紙のとおり 又は 令和〇年〇月〇日、第〇〇〇〇号
- 6 一般計量士の登録を受けようとする者にあつては計量に関する実務に従事した期間及びその実務の内容、環境計量士（濃度関係）又は環境計量士（騒音・振動関係）の登録を受けようとする者（環境計量講習（濃度関係）又は環境計量講習（騒音・振動関係）を修了した者を除く。）にあつては、環境計量（濃度関係）又は環境計量（騒音・振動関係）に関する実務に従事した期間及びその実務の内容  
令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日、〇年〇ヶ月  
計量管理の実務（別表第一第二項のイ）又は 株式会社 METI の実務の証明書のとおり  
・ここに「別紙のとおり」と記載しない。
- 7 旧姓併記の有無 有・無

別紙様式（記入例）

登録の 区分	注1 環境計量士  (濃度関係)	登録 番号	注2※	
登録の 年月日	注2※			
ふりがな 氏名	注3 けいりょう たろう 計量 太郎	生年 月日	平成〇〇年 〇月 〇日生	
住所	東京都〇〇区〇〇1-2-34-506			
合格年月日又は認定年月日		令和 3年 2月16日 (合格)・認定		
最終学歴	備考			
平成〇〇年〇月	注4			
〇〇大学〇〇学部〇〇科 卒業	環境計量講習（濃度関係）修了 第□△△△△号			
勤務先				
平成〇〇年〇月				
〇〇〇株式会社 入社				
現在に至る	合格証書 番号	第〇〇〇〇号	認定証 番号	

(記入注意)

注1 登録の区分は次のうち該当するものを記入すること。  
(環境計量士（濃度関係）、環境計量士（騒音・振動関係）、一般計量士)

注2 ※欄は、記入しないこと。

注3 氏名は戸籍記載の氏名を戸籍に記載された字体で大きく（PC入力の場合は16ポイント以上の字体）、明瞭に記入すること。

注4 計量法施行規則第51条第1項第一号ロからト、または同第二号ロからホの条件により登録を行う場合は、講習又は資格等の内容を記入すること。

別紙様式（旧姓併記の記入例）

登録の 区分	注1 環境計量士  (濃度関係)	登録 番号	注2※	
登録の 年月日	注2※			
ふりがな 氏名	注3 けいりょう (けいそく) 計量 (計測) たらう 太郎	生年 月日	平成〇〇年 〇 月 〇 日生	
住所	東京都〇〇区〇〇1-2-34-506			
合格年月日又は認定年月日		令和 3年 2月16日 (合格)・認定		
最終学歴	備考			
平成〇〇年〇月	注4			
〇〇大学〇〇学部〇〇科 卒業	環境計量講習 (濃度関係) 修了 第□△△△△号			
勤務先				
平成〇〇年〇月				
〇〇〇株式会社 入社				
現在に至る	合格証書 番号	第〇〇〇〇号	認定証 番号	

(記入注意)

注1 登録の区分は次のうち該当するものを記入すること。  
(環境計量士 (濃度関係)、環境計量士 (騒音・振動関係)、一般計量士)

注2 ※欄は、記入しないこと。

注3 氏名は戸籍記載の氏名を戸籍に記載された字体で大きく (PC入力の場合は16ポイント以上の字体)、明瞭に記入すること。

注4 計量法施行規則第51条第1項第一号ロからト、または同第二号ロからホの条件により登録を行う場合は、講習又は資格等の内容を記入すること。